

令和3年 市政ふれあい懇談会懇談要旨

- 開催日時 令和3年11月21日（日）14時から16時
- 開催場所 我孫子北近隣センター（並木本館）
- 参加者 市民16名
- 出席者 星野市長、廣瀬総務部長、小林企画財政部長、隈市民生活部長、
柏木環境経済部長、南川建設部長、森都市部長
他管理職14名
- 懇談要旨

市民：確認とお願いがあります。八街の交通事故に関連して、我孫子市には89か所の危険個所があるとのことですが、国道6号から並木小に向かう下り坂についてです。見守り隊の見守りを継続すると書いてありましたが、小学校に行くところで歩道が途中で切れます。途切れるところは、児童の安全を考え、一部用地買収をお願いしたい。2つ目は、下水道料金のアップについて、自家用の浄化槽の場合も同様でしょうか。3つ目はワクチンについてです。3回目はどこのメーカーでも打てるのでしょうか。我孫子市の方針を教えてくださいと思います。

建設部長：並木小の歩道については、わんぱく丸広場前にはありますが、その先が切れています。現在、土地の所有者に用地交渉をしている最中で、相手があることですので、時間がかかります。引き続き交渉してまいりますので、ご理解ください。なお、浄化槽を使用している方は、使用料はかかりません。公共下水道を使っている方には、利用料の増額を求めていく考えです。現状の下水道料金では賄い切れておらず、一般財源からの繰り入れをしていますので、公共下水道を利用されていない方の税金も使われていることから、適正になるようにするものです。ご理解いただきたいと思います。

市長：歩道の途切れるところは、地権者も前向きで、結論は早いかもしれませんが、もう少しお待ちください。下水道については、このままでは、3億近い一般財源を投入することになります。本来は他の事業に使えるお金を下水道を使っている方のみに使っている状況です。本来は22%料金を上げたいのですが、コロナの状況もありますので少し上げ幅を抑えました。ただ、下水道の本管を整備しても、すぐに接続してもらえず、浄化槽が壊れてからという人も少なくありません。そういった方々にもご協力をいただき、市としましては、健全経営に向けて、料金等を変えていきたいと考えています。

ワクチンについては、ファイザーとモデルナの2種類が来る予定です。職域接種はモデルナでしたが、3回目はどちらでもいいことになっています。病院によって打つワクチンを変える予定で、メーカーを変えたほうが、予防率が高くなるというデータも出ておりますが、モデルナの方が副反応が出やすいということもあるため、ご自身で判断してほしいと思います。ただ、モデルナの方が希望する人が少ないので、すぐに予約が取れる可能性が高いと思われます。

市民：4つ質問があります。手賀沼公園・久寺家線についてです。交通量の調査をしたのであれば教えてほしいと思います。また、交通量が増えることとなった場合の対策はあるのでしょうか。特に久寺家の交差点の信号についてですが、幅が広いので、黄色で侵入してくると、赤になる時には、歩行者信号が青になり、車が突っ込んでくる状況となります。交通量の増加となった場合に、さらに渋滞がひどくならないか心配です。

2つ目は、ごみ捨てについてです。よその地域の方が車で来て捨てています。

また、カラスがゴミ捨て場を荒らしています。そのようなゴミ捨て場が他にも多くあるのではないかと思いますので、不法投棄も含めて市として対策はしているのか、お聞きしたい。

3点目は、我孫子北近隣センターに公衆無線LANはあるのですが、ロビーでしか使用できません。会議室等で使用できるようにしていただけないでしょうか。4点目は、マイナンバーカードについてです。保険証として我孫子市の医療機関で使えるところが少ないと思います。医療機関でリーダーを買う必要があるのですが、その補助を我孫子市では、考えているのでしょうか。

都市部長：手賀沼公園・久寺家線の交通量についてです。今のところ、正確には把握できておりません。ただし、将来交通量の予測によると、おそらく1日7,000台から10,000台くらいで、現在と大きく変わらないと思われます。ただ、信号の状況によっては変わる可能性もあります。今後は建設部で、交通量を調査していきたいと思います。

環境経済部長：ごみ捨てについてです。他の地区からごみを捨てられるという話はよく聞きます。本日は担当が来ていますので、対応について詳しくはそちらから、お話いたします。

クリーンセンター課長補佐：ホームページでも掲載していますが、区域外では捨てることができないとお伝えしています。この情報をゴミ捨て場に掲載することもできますので、カラス対策も含めて、個別に対応いたします。相談いただ

ければと思います。

市民生活部長：新木の近隣センターにも公共無線 LAN を設置しています。メインは災害時ということで設置しました。今後、他の近隣センターにも設置する予定ですので、今後、課題として検討してまいります。

市長：議会からも今回つける Wi-fi は部屋ではなく、フリースペースで使えるようにしてほしいという声があって現状の設置となりました。しかし、平常時の使い勝手を良くしてほしいという希望が出てきております。他の近隣センターにも設置した後に、能力の向上と設置場所について、検討していきたいと思います。マイナンバーについては、保険証として使用できる医療機関は8%程度です。大きな医療機関のみとなっています。医療機関もコロナの影響で3割程度減収している中で、市や県・国も医療機関へ補助金を出している最中で、カードリーダーを導入する際の補助金の余力はないのが現状です。マイナンバーを取得しても、保険証機能は自動では付帯されません。登録が必要になります。市としましては、年明けにその登録方法等について、広報、HPで周知していきたいと思います。カードリーダーについては、補助金等について、国の協力を得ながら検討していきたいと思います。

市民：6号から並木小に向かう道についてです。地権者との交渉を行っているということでしたが、6号から降りた左側については、ごみが山積みでした。それが交渉によりきれいになっていましたので、協力的な所有者とおもわれますが、いかがでしょうか。また、その先の建設会社との交渉はどのようになっているのでしょうか。現場は、歩道が曲がっていて、乳母車や老人用の車が通れない状況です。登校中の子供達も雨が降るとごった返して、車道にはみ出してしまう。事故が起こる可能性があります。車道の拡幅をぜひ行ってほしい。どのような見通しなのか、お聞かせください。

もう1点お聞きしたいのが、並木地区とつくし野地区は利根川の洪水の恐れがあります。一昨年の台風で、田中調整池がいっぱいになり、畑が水没しました。あと3m以上水が増えると、並木地区や久寺家地区に水が来てしまいそうな状況でした。市としても対策をとってほしい。周囲堤もモグラにより穴だらけです。利根川の水が押し寄せてきたら恐ろしいことになります。

建設部長：歩道の整備については、先ほどお伝えしたとおり、わんぱく丸広場先について、そこも含めてすべての用地で交渉を行っております。ただし、車道を広げることで、走りやすくなり、スピードを出すことにつながることも考え

られますので、慎重に検討していきます。
周囲堤については国土交通省が管轄です。事業化はしていませんが、検討していると聞いています。国や柏と連携していきたいと思います。

市長：歩道につきましては、地権者も前向きに考えているようですので、しばらくお待ちいただきたいと思います。市内では他の地域でも、いろいろな要望があります。ただ、そういった要望に関係する色々な地権者がいることを、ご理解ください。土谷津側の道路も了承を得られそう部分を探りながら交渉をしています。利根川の堤防については、以前、台風で田中調整池がほぼ満水になったのは20数年ぶりでした。国土交通省が管轄で、その時は満水に見えましたが、あれでも6割程度だと聞いております。ただ、周囲堤の点検がないと危険性があるということは十分わかっています。市からは、改修しない限りは能力を上げないでほしいということを伝えると、国もわかっておりました。周囲堤の調査を実施し、必要な工事を検証したうえで、強化工事を行っていく予定です。金谷樋管も老朽化してきているため、長寿命化工事を行ってまいります。

市民：ハザードマップについてです。避難所と記載されている表を見ると、支部名というのがあり、我孫子北部と南部と書かれています。どこに避難したらよいのでしょうか、ということ自治会の方から聞かれたことがあります。避難所運営訓練を指示され、第4小で訓練を行いました。どこへ避難するのか。表だけだとどこへ避難したらよいかわからない。通学区もどこかに記載されているとわかりやすいのではないのでしょうか。

市民生活部長：ここの自治会はここに避難しなければならないということはなく、近くの場合に避難してほしいと思います。まずは、ハザードマップで示した避難所を確認していただき、ご自宅の地理状況等で、どこに避難するか判断してほしいと思います。学校区で線を引くとわかりづらくなってしまいますので、通学区で決めることはしない予定です。

市民：主に避難する場所を総会資料に書きたいので、ハザードマップに書けないのであれば役員で決めて書きたいと思います。

市長：それでいいと思います。学区については、生徒数で決めることもあります。見直しによって並木小の子が我孫子中に行かなくなったりするなど、学区で覚えてしまうと混乱してしまいます。それぞれの自治会で決めていただく

のがよろしいかと思えます。利根川が決壊する場合、手賀沼が増水する場合、土砂災害が起きる場合の避難所が異なることを覚えておいてください。

市 民：並木5丁目のごみステーションの話があり、私の地区も同様にカラスの被害があります。クリーンセンターにお問い合わせしましたが、良案は得られなかった。独自で調べたところ、サークルを使用することで、被害が抑えられると聞き、帯広市のものを参考に作成しました。ちょうどいいものができて、被害も抑えられたが、盗まれてしまい、再度製作しました。現在は、また盗まれないように防犯対策をどのようにするか検討中です。市の方でも情報を収集していただきたいと思えます。

市 長：ごみステーションのサークルについては、こもればまちづくり協議会で検討していたことを思い出しました。非常に効果が高く、他の地域で導入していると聞いています。交通の影響も少なく、カラス対策にもなります。これにより不法投棄も少なくなります。情報提供ありがとうございました。ごみ問題の一番いい結論を導いてくれたなと思っています。このように、地区会議などで情報を共有することにより、よい街づくりができます。例としては、新木地区からの提案で、移動販売が始まったりするなど、地域会議の中でもいろいろな提案をお願いしたいと思えます。

市 民：P15の地図で質問します。手賀沼公園・久寺家線についてですが、新たな信号機が設置され、2つの信号がなくなると聞きました。横断歩道も1ヶ所なくなると聞いております。防犯ステーション前の歩道もなくなってしまうのでしょうか。また、P16の地図で、公園坂通りから、手賀沼公園・久寺家線に接続するところですが、駅方面から公園坂通りを歩いてアビスタへは行けないということでしょうか。

建設部長：P15の質問について、お答えします。寿防犯センター前の信号機と横断歩道はなくなる予定です。それにより、横断歩道も無くなります。横断歩道を残しておきますと新しい信号を運転手が見て、手前の横断歩道を渡っている歩行者を見落とす危険性があるからです。次にP16の質問について、お答えします。公園坂通りから手賀沼公園・久寺家線にあたる部分での右折はできません。基本的には、公園坂通りに車を入れない予定で進めています。

市 民：ごみの件についてです。当自治会も苦勞しています。指定のごみ袋の計画はあるのでしょうか。不法投棄等については、自治会で管理してほしいとい

う指示が出ているので、会員で管理しています。また、自治会独自のルールでゴミ袋に名前を書いております。また、道路の路側帯についてですが、各家庭の植栽が飛び出ているところが多く、勝手に切るわけにもいかないので、市から指導はしていただけるのでしょうか。

環境経済部長：指定のゴミ袋について、検討しましたが、トータルで考えたところ、現状に落ち着いています。指定のゴミ袋を作るだけでは市の歳入につながりません。印刷代や販売手数料などの経費がかさみ、皆様に高いゴミ袋を購入していただくようになります。なお、ゴミ袋に名前を書いて捨てていると聞きましたが、中身を見る方が出てきます。若い女性がいる等の想像が出てくると危険性が増えますので、市はゴミ袋に名前を書くことは推奨していません。

建設部長：道路上に出ている樹木については、所有者に対して通知をしていますので、そういった場合は、相談していただきたいと思います。なお、自治会でも回覧等でお知らせいただけると助かります。

市 民：回覧で伝えていますが、なかなか良くなりません。

市 長：あまり自治会の回覧でうまくいかない場合には、ご相談ください。市から説明してすぐに対処してくれる方もいらっしゃいますが、なかなか対処してくれない方もいます。通学路などで、子供たちも困っているところがありましたら、特に対処していきます。

市 民：手賀沼公園・久寺家線についてです。先ほどの件で公園坂通りは車が通らないようにすると言っておりましたが、八坂神社の前の信号で、公園坂通りに向かう時の道路標示はどのようなものを考えているのでしょうか。

建設部長：青い大きな看板を工事に合わせて変更する予定です。そのほかにも細かい看板でできる限り久寺家線に迂回していただくよう、表示してまいります。路面標示は見えないことも多いので案内標識で伝えていきますし、広報やHPでも周知していきます。

市 民：我孫子市の発展のために何が必要か考えますと、企業の誘致だと思っています。交通アクセスがないと企業の誘致は難しい。千葉北西道路の構想はどこまで進んでいるのか、実現性はどうか、教えていただきたいと思います。

市 長：千葉柏道路が、名前が変わり、千葉北西連絡道路に名称が変わりました。

外環と圏央道の中の道というイメージです。印西から野田に続く道で、国としては、野田の16号から、野田、柏、我孫子を通して464号までつなげ、その後は千葉までつなげたい、と考えています。現在、我孫子の新木あたりまではイメージが出ています。第二湾岸という話も出ており、現実的に通すんだということになっています。この沿線は物流の必要性が高いという判断から計画されておりまして、国道16号の沿線には、物流センターが多くあり、ワクチン物流センターもあります。通販でも物流センターを使っています。なお、我孫子の東側については、地元と協議をしないと進まない状況です。建設時の問題としては、北新田に道路の柱を立てると貯水量が少なくなってしまうので、いくつかインターチェンジを作り、その周辺を開発できるようにする予定です。市としては、インターを作り、企業誘致を進めていきたいと考えており、そういったことから、より現実的になります。道路ですが、2車線の道が4車線になることで、堤防の強化にもつながると考えています。この道路ができれば、成田空港にも常磐道にもアクセスしやすくなると考えていますが、15年から20年の年月がかかると思われます。ただ、動き出していることは確かです。